

氏名	森 正樹 (モリマキ)	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	特別支援教育・障害児保育・臨床発達心理学・学校コンサルテーション				
学位	修士（教育学）				
学歴	東京学芸大学教育学部特殊教育学科卒業(1991年3月) 東京学芸大学大学院修士課程教育学研究科修了(2003年3月)				
経歴	社会福祉法人昴こども発達センターハローキッズ地域サービス課長、宝仙学園短期大学保育学科非常勤講師、東京学芸大学教育学部非常勤講師、埼玉純真女子短期大学こども学科助教授、埼玉大学教育学部非常勤講師、埼玉県立大学保健医療福祉学部非常勤講師を経て現職				
所属学会（役職）	日本発達心理学会・日本発達障害学会・日本特殊教育学会・保健医療福祉科学学会・日本臨床発達心理士会（「臨床発達心理実践研究」常任編集委員）				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	特別支援教育 机間指導による教育的支援の可能性～小中学校の実践に学ぶ38～	単著	なし	研究成果還元リーフレット (1-13)	森正樹	2021.10.1
2	心と体の健康	共著	あり	健学社 (70-72)	学校保健教育研究会	2021.12.1
3	教師とSCのためのカウンセリングテクニック 1 学級づくりと授業に生かすカウンセリング	共著	あり	ぎょうせい (134-135)	(編集代表) 諸富祥彦 (編著) 伊藤亜矢子・会沢信彦・大友秀人	2022.1.20
(2) 論文						
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)		
1	発達障害論	○	15	発達障害の特性と支援について、学生が主体的に学習できるように、遠隔授業に対応した資料・仮想事例を準備。より深い理解と発展的思考を促す発問・設問を用意し、グループワークも実施した。		
2	教育心理学	○	15	教職志望の学生が発達理論や、学習・認知・社会性等の理論を実際の児童生徒の姿に関連付けて理解できるように各種資料、発問・設問を準備するとともに、グループワークも実施した。		
3	人間発達学①	○	15	発達を身近なものとする視点を提供すべく、映像資料を準備。既習事項を踏まえ発展的思考を促す発問・設問を工夫。遠隔授業で学生が孤立しないようにペアワーク・グループワークを積極的に導入。		
4	人間発達学②	○	15	発達を身近なものとする視点を提供すべく、映像資料を準備。既習事項を踏まえ発展的思考を促す発問・設問を工夫。遠隔授業で学生が孤立しないようにペアワーク・グループワークを積極的に導入。		
5	教育相談	○	15	いじめ・不登校・発達障害等について、現今の教育現場の実態を学ぶ実践的な学習機会を提供。児童生徒への関わり方をグループワークやロールプレイで学ぶ、より実践的な授業内容を工夫した。		
6	特別な保育・教育ニーズの理解と支援		7	障害のある子どもと家族の理解と支援に関して、事例や映像等を活用し実践的学習の機会を提供。自身の研究と支援活動に依拠した授業用資料を作成し、これをもとにグループワークを展開した。		

7	子ども家庭支援の心理学	○	15	家族理解と支援の視点に関して、仮想事例や映像教材等を活用して、実践的授業を進めた。自身の研究と支援活動に依拠した授業用資料を作成し、これをもとにグループワークを展開した。
8	特別支援教育	○	8	発達障害など特別な教育的支援を要する児童生徒の実態と指導方法を具体的に理解できるように、映像教材を作成・活用した。自身の実践経験もふまえ、具体的・実践的な授業内容を目指した。
9	コンサルテーション論（大学院）	○	2	自身の著作等を活用し、発達障害児の支援に関する学校現場のコンサルテーションを授業の中で再現。学生がコンサルタントやコンサルティ어의役割を疑似体験する授業内容を計画・実施した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	カウンセリング技法③		15	紙上訓練・模擬面接・ロールプレイ等で、対人援助に必要なコミュニケーション技術の体験的学習の機会を提供。対面及びオンライン授業で学生と教員、学生間の相互性の高い授業を目指した。
2	カウンセリング技法⑥		15	紙上訓練・模擬面接・ロールプレイ等で、対人援助に必要なコミュニケーション技術の体験的学習の機会を提供。対面及びオンライン授業で学生と教員、学生間の相互性の高い授業を目指した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習	○	9.27-10.1	感染防止のため医療福祉の現場ではなく、講演や課題、映像資料、グループワーク等の機会を設けた。学生自身が自身の体験や思考を言語化し、共有するプロセスを促す発問や助言を工夫した。
2	養護実習		5-6月中	養護教諭を志望する学生の巡視指導を埼玉県及び東京都の公立学校で実施。当該学生に指導案、教材研究、授業での発問や児童生徒とのコミュニケーションの配慮等に関して実践的な助言を行なった。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.1月-2022.3月	主指導 1名	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉未来大学	公益財団法人いきいき埼玉	コミュニケーションスキルを学ぶ	2021.5.15
2	埼玉県立大学教員免許更新講習	埼玉県立大学地域産学センター	困難を抱えた子どもと保護者との関わり～不登校・発達障害に着目して～	2021.8.4
3	さいたま市 免許法認定講習（特別支援教育）	さいたま市教育委員会	講座D「発達障害教育総論」	2021.8.5
4	埼玉大学教員免許更新講習	埼玉大学教員免許センター	子どもの発達に関する最新の知識（心のバリアフリー・特別支援教育）（収録・配信）	2021.6.9-8.9
5	埼玉県立大学IPW総合課程	埼玉県立大学	IPWトピック講座① 特別支援教育における連携	2021.8.21
6	狭山市小中学校合同特別支援教育研修会	狭山市立堀兼中学校・堀兼小学校・新狭山小学校	通常学級における支援が必要な児童生徒への関わり方～キャッチコピーで考える実践のポイント～（オンライン）	2021.8.23
7	宮代町教育委員会・埼玉県立宮代特別支援学校特別支援教育研修会	宮代町教育委員会・埼玉県立宮代特別支援学校	教育・保育現場の実践に学ぶ特別支援教育の観点とヒント（オンライン）	2021.8.24
8	埼玉県障害児等療育支援事業職員研修会	埼玉県社会福祉事業団嵐山郷・埼玉県福祉部障害者支援課	保育・教育現場の実践を支えるコンサルテーションとは？【第1部・基礎理論編】（収録・配信）	2021.8.27
9	高等学校のこれからの学びの推進委員会～特別支援の視点から～	埼玉県総合教育センター	学校コンサルテーションと生徒支援の実践（オンライン）	2021.8.30

10	中学校から高等学校へ支援をつなぐ特別支援教育研修 基礎理解/地域連携	埼玉県教育委員会・特別支援教育課	中学校・高等学校における発達障害のある生徒等への支援について（収録・配信）	2021.9.1
11	新座市障害児保育講習会	新座市こども未来部 保育課・新座市障害児保育研究会	保育実践の可能性を広げる着眼点と考え方	2021.10.23
12	エデュケーションナース E d Ns 研修会	自治医科大学	多様な人に対する教育的かわり方 ～発達障害に着目して～	2021.10.26
13	埼玉県障害児等療育支援事業職員研修会	埼玉県社会福祉事業団嵐山郷・埼玉県福祉部障害者支援課	保育・教育現場の実践を支えるコンサルテーションとは？ 【第2部 実践編】（東松山会場）	2021.11.5
14	日本臨床発達心理士会資格更新研修	日本臨床発達心理士会埼玉支部	保育者をエンパワメントするコンサルテーション	2021.11.14
15	日本発達心理学会「発達障害」分科会（オンライン）	日本発達心理学会「発達障害」分科会	外部専門家による支援の再考－巡回相談の実践から考える－ 「現地産業」の育成を重視する保育・学校コンサルテーションとは？	2021.11.27
16	埼玉県障害児等療育支援事業職員研修会	埼玉県社会福祉事業団嵐山郷・埼玉県福祉部障害者支援課	保育・教育現場の実践を支えるコンサルテーションとは？ 【第2部 実践編】（大宮会場）	2021.12.3
17	日本臨床発達心理士会資格更新研修	日本臨床発達心理士会東京支部	臨床発達心理士としての実践発表	2021.12.5
18	児童発達センター あすなろ学園講演会	社会福祉法人戸田蔵福祉会 児童発達センターあすなろ学園	幼稚園・保育園への巡回相談に関する研修	2021.12.23
19	児童虐待対応キーパーソン養成研修会	埼玉県福祉部こども安全課	事例で学ぶ対人援助の心構え～障害のある子どもの保護者との関わり～	2022.2.22
20	埼玉県西部地区特別支援学校コーディネーターネットワーク講演会	埼玉県所沢特別支援学校	巡回相談における授業および行動観察の視点－特別支援教育コンサルテーション－	2022.3.2

（２）国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県教育委員会	埼玉県障害児就学支援委員会委員	現在に至る
2	埼玉県立春日部特別支援学校	学校評議員	現在に至る
3	埼玉県立越谷西特別支援学校	学校評議員	現在に至る
4	越谷市教育委員会	発達支援訪問指導事業指導者	現在に至る
6	三芳町教育委員会	特別支援教育アドバイザー	現在に至る
7	志木市健康福祉部子ども家庭課	障がい児保育巡回指導指導者	現在に至る
8	狭山市教育センター	専門家巡回支援事業指導者	現在に至る
9	鴻巣市立教育支援センター	通級指導教室スーパーバイザー	現在に至る
10	社会福祉法人 共生社会研究所	所友	現在に至る
11	日本発達障害学会	日本発達障害学会評議員	現在に至る
12	臨床発達心理実践研究編集委員会	常任編集委員	現在に至る

（３）ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		

（４）その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

５．学内運営

	項目	内容	期間
2	全学的委員会及びセンター業務等	障害学生アドバイザー（発達障害）	現在に至る
3	全学的委員会及びセンター業務等	入試実施部会部会員	～2022.3.31
5	学科等における委員会等	研究誌『子ども・教職研究』編集委員会・編集長	現在に至る

６．受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）

	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		

7. 特許の取得		
	特許名	特許番号 登録年月
1	該当なし	
8. 特記事項		
1	該当なし	